

「科学雑誌で学ぶ日本語 II」 作文練習 7

木下大輔

2021 年 06 月 16 日

1 第一問

「いそがしい人ほど眠っていないことを自慢しがちですが、それは疲労が蓄積しストレスが高まっている証拠かもしれません。」という文がありました。「…ほど…がち…」を含む文を作りなさい。

2 第二問

「いそがしくなるとつい睡眠はあとまわしになってしまいますし、眠くてもがまんしてしまう人は多いものです。」という文がありました。「…つい…」を含む文を作りなさい。

3 第三問

「寝返りは血流がとどこおったりすることをさけるための生理的な反応ですから、なるべく自然に寝返りを打てる寝具を選びましょう。」という文がありました。「なるべく…」を含む文を作りなさい。

4 第四問

「ただ、寝具を変えれば快眠できる、というわけでもありません。」という文がありました。「…わけでもない」を含む文を作りなさい。

5 第五問

「しかし、仕事をしていたころに比べれば体はさほど疲れていないので、長く眠る必要がないということも多いのです。」という文がありました。「さほど…ない」を含む文を作りなさい。

6 第六問

「長く寝たはずなのに十分に眠った感じがせず、日中も強い眠気がある場合、睡眠障害を抱えている可能性があります。」という文がありました。「…はずなのに…ない」を含む文を作りなさい。

7 第七問

「確かに、睡眠不足だと、仕事が思うように進まないだけでなく、重大な事故をおこす可能性も高まります。」という文がありました。「…だけでなく…も…」を含む文を作りなさい。

8 第八問

「睡眠という現象には謎が多く、現在の科学では『生物はなぜ眠るのか』という根本的な疑問についての明確な回答すら、いまだに得られていません。」という文がありました。「…すら、いまだに…ない」を含む文を作りなさい。

9 第九問

「今日は早く寝たいのに、なぜだか眠れない」という文がありました。「…のに、なぜだか…ない」を含む文を作りなさい。